

回数	月	日	テーマ	要点	講義の概要	担当	所属・役職
第1回	10	1	労働組合とは何か	オリエンテーション	本講義を受講するにあたり、必要と思われる労働組合や労働者福祉運動に関する基礎的な知識を解説する。(ナショナルセンター、産別、単組、春闘、ストライキ、労金、全労済、協同組合など)	戸室 健作	
第2回	10	8		労働組合の今日的役割	連合山形が何故「寄付講座」を開設することになったのか、その趣旨について説明しながら、労働組合の今日的な役割について、総括的に学んで欲しいことを話していただく。	岡田 新一	連合山形 会長代行
第3回	10	22	職場の課題とその取り組み	働く現場で何が起きているのか	今、働く職場で何が起きているのか。連合山形に寄せられる労働相談から見てくるもの。職場の現状や労働相談に対する具体的対処・対応策などについて、具体例をあげながら労働組合の意義や役割について話していただく。	柏木 実	連合山形 組織広報部長
第4回	10	29		賃金と処遇の改善	労働生活にとって賃金制度や賃金水準は重要な問題である。労働組合は、これらについてどのように考えており、賃金の維持・向上にどのように取り組んでいるのかを、春闘、最低賃金制度に対する取り組みも併せて説明いただく。	角谷 俊一	連合山形 副会長 UAゼンセン山形県支部支部長
第5回	11	5		公務労働者の現状	労働基本権が制約されている中での公務労働者の組合活動はどのように行われているのか。公務職場の現状と諸課題への対応について解説していただく。	佐藤 茂雄	自治労山形県本部自治研部長
第6回	11	12		職場の中の青年運動	近年卒業後3年以内の離職率が高校が4割、大学が3割と言われる中で、青年たちはどのような問題意識を持って働いているのか、学生の質問に答える形で話していただく。	本間 光祐 谷口 拓平	連合山形 青年委員会
第7回	11	26		雇用、非正規労働者の処遇改善	組織率低迷の要因をどのように捉えているのか、また、その克服のため具体的に何をめざしているのか、実践的な事例に基づいて紹介していただく。(非正規労働者の拡大と、組織化の課題を含む)	設楽 正	連合山形 副会長 情報労連山形県協議会 議長
第8回	12	3		労働時間、ワークルールの確立	無用な長時間労働の撲滅、労働時間の二極化への対応、雇用と生活を守るための適正な労働時間の執行を目指し、特徴的な取り組みをしている職場の事例、労働組合の考え方を伝えていただく。	伊藤 学	連合山形 副会長 JP労組山形連絡協議会 議長
第9回	12	10		雇用・政策実現の取り組み	労働組合の雇用をはじめとした政策実現活動が具体的にどのように行われているのかを説明していただく。	水戸 吉一	連合山形 副会長 交通労連山形県支部 副委員長
第10回	12	17		男女平等社会とワーク・ライフ・バランス	募集・採用から昇進・昇格、配転、退職等の場面ごとに労働組合は経営側とどのような交渉を行い、何を決めているのか。特に、男女とも仕事と生活の調和の実現をめざす取り組み(仕事と育児・介護の両立支援、均等待遇)に重点をおいて説明していただく。	大沼 香絵	連合山形 女性委員会
第11回	12	24		協同組合の意義、現状と課題	地域における労働者自主福祉運動として、誰が何をを行っているのか、とくに、協同組合の歴史と考え方、その意義と役割など紹介していただく。福祉事業団体の事業・活動についても触れていただく。	鈴木 正弘	(一社)山形県労福協 専務理事
第12回	1	14		共済活動、たすけあいの現状と課題	労働者自主福祉事業団体の現状と課題を中心に説明し、それぞれの誕生の歴史や理念とするもの、地域との関わりや安心・共生の社会づくりについて提起していただく。	大泉 敏男 熊澤 年啓	(一社)山形県労福協 労働金庫山形県本部長 (一社)山形県労福協 全労済山形県本部長
第13回	1	21	生協活動、協同組合の現状と課題	協同組合の運動の現状と課題を中心に説明し、それぞれの誕生の歴史や理念とするもの、地域との関わりや安心・共生の社会づくりについて提起していただく。	大友 廣和 浅井 康之	(一社)山形県労福協 理事 山形県生活協同組合連合会 専務理事 山形県農業協同組合中央会 (JA山形中央会) 教育部長	
第14回	1	28	連合のめざす社会	働くことを軸とする安心社会の実現に向けて	ゲストスピーカーから、連合が目指す社会「働くことを軸とする安心社会」の実現の取り組みについて提起していただく。ナショナルセンターがめざす社会像とその実現に向けた労働組合の役割と課題について話していただく。		連合本部
第15回	2	4		まとめ		戸村 健作	